

信越トレイルを歩く (2)

2017.11/5~6

当初は 11/4~5 日を予定したが、11/4 が天気が悪く A さんとは 11/5 の日帰りで深坂峠~宇津ノ俣峠間を歩く事にする。6 日は A さんは仕事だが、私は天気予報が良いので、単独でセクション 1 (斑尾山~赤池間 10.4KM) と前回残った赤池~沼の原湿原~希望湖間を歩く事にする。

11/5 (日、晴れ) 国道 117 号線道の駅「花の駅千曲川」先のセブンイレブンで 5:00 に合流~1 台下山用になべくら高原森の家 P に置く~入山口の深坂峠 P
6:35~7:37 野の海峠~10:03 須川峠~11:25 伏野峠 11:30~
14:20 宇津ノ峠 14:30~16:00 森の家 P~ (深坂峠に車回収に行き)
17:30 頃 117 号線で解散~いいやま湯滝温泉で入浴し~19 時頃 道の駅花の駅千曲川で車中泊。

合流する少し前から小雨が降り始める 又か! といささか頭にくるがしばらくして止む。宇津ノ俣峠の下山口に車を置きに行くが暗くて良く分らないので森の家 P に置いて深坂峠に向かう。前回走っている様子分っているが時間がかかる。前回は深坂峠から天水山まで歩いたので、反対側の野の海峠目指して歩き始める。気温が低く雪も少し残っている。今日は 6 時間 30 分位のコースタイムなので時間的には余裕があるので、キノコ探しながら歩く。此処の所の降雨で道が滑りやすく 2 人共しりもちをつきながら歩く。ブナ林の中の道は幅があるので朝方の降雨や朝露の中を歩いても着衣が濡れないので助かる。

野の海峠



こんな感じのトレイルを歩きます



野の海峠を越えると西マド湿原があったが立ち入り禁止になっていた。菱ヶ岳へのルートを見ながら歩く。須川峠を越えてブナ美林を伏野峠に向けて歩き続ける。伏野峠は舗装された車道が横切っていて、車が2台ほど走って行った。

須川峠



伏野峠



宇津ノ俣峠への途中に幻の池があった。クロサンショウウオやモリアオガエル

が棲息すると言う。宇津ノ俣峠からアプローチトレイルへ左折して下るがシッカリした道だった。下山口の標識からは畑の中を少し歩き、牧峠への舗装道路に出た。(峠へは先日の大雨で土砂崩れの為に通行止めになっている) 舗装道路を森の家Pに向かって下る。



キノコを採りながらなので9時間30分もかかってしまった。またまたトレイルでは誰にも合わなかった。

11/6 (月、快晴) 斑尾高原スキー場レストランチロルP 6:10~7:35

斑尾山 (1382M) 7:40~8:55 万坂峠~10:10 袴岳 10:25~11:50

赤池 12:00~12:53 沼ノ原湿原P 12:55~14:12 チロルP 14:15

~14:34 希望湖P~泥沼地点まで往復し~15:00~ (まだらおの湯で入浴)

16:17~ (豊田飯山IC~須坂長野東IC間高速利用) 18:12 帰宅。

総走行距離 297KM。

朝方は冷えて氷点下になり、斑尾山へのスキー場のゲレンデ内を登る「かえでの木トレイル」は残雪少しと凍結で滑り易いし風も冷たく寒い。斑尾山頂(こ

れで2度目) の後は万坂峠に向けてスキー場のゲレンデを下る。

斑尾スキー場で日の出



残雪と凍結路



斑尾山頂



野尻湖・黒姫山・北アルプス



妙高山や北アルプスの展望が素晴らしい。タングラムスキーサーカスを左に見ると舗装道路の万坂峠へ。此处からはブナ林中心の袴岳への登りになる。



←袴岳山頂から妙高山

袴岳山頂は正面に妙高山を望む好展望地でベンチもあるので休憩の適地。ユックリ展望を楽しむ。妙高山の上には真っ白な火打山も見

える。左には黒姫山等々。此処からの下りはブナから杉林になり、最後は林道歩きもあり赤池まであまり楽しくは無道だった。赤池には立派なトイレや駐車場・テントサイトがあったがあまり良いとは言えない所だった。赤池からは木道中心に沼の原湿原へ向かう。時期がら殺風景な湿原である。前回スタート地点になった沼の原湿原の駐車場まで行き湿原中央トレイルで車を置いたレストランチロールへ向かうが名前とは想像のつかない湿原の無い山道を歩くはめになる。きのこも見当たらないつまらない道を歩き疲れた頃に車道に出る。

前はまって命拾いした泥沼へは通行禁止になっていた



前回より悪くなっていました



舗装道路とスキー場を20分歩いて車を置いた所へ着く。とうとう今日も誰にも合わなかった。信越トレイルを歩く人は想像以上に少ない感じだ。時間が早かったので前回泥沼にはまって未踏になった、希望湖～泥沼地点間往復20分の部分を歩く為に車で希望湖へ向かう。希望湖は散策の観光客がチラホラ来る場所だ。沼の原湿原へのトレイルの入り口には「この先500M地点で土砂崩落の為に通行止め」の看板が出ていた。泥沼にはまった地点へ行ったが前回よりさらに悪化していたが何故か足跡もいくつかあった。帰路、信州物味湯産手形

を使ってまだらおの湯で入浴する。今日はコースタイムで9時間20分歩いたので疲れたが快晴で日中は気温も上がって汗ばむ陽気で気持ち良かった。これで信越トレイルの未踏区間は桂池～宇津ノ俣峠間の20.5KMになった。来年の10月下旬に1泊2日で全区間踏破達成をしよう。紅葉とキノコ採り兼ねて。Aさん何かとお世話様でした。来年も宜しく。

赤沼 健治